

郷土の恵みの森の類型

清流の森



豊かな緑と水に恵まれた森。水源かん養や様々な動植物のすみかとしての機能が高く、将来守り伝えたい環境が存在する森

経済の森



スギ・ヒノキの人工林など、経済林として木材産業やキノコなどの林産物が生産される森

郷土教育の森



人々の暮らしと結びつきが深かった里山。炭焼きや落ち葉かきなど、「森の恵み」を暮らしに活かす知恵や技を伝えられる森

健康の森



散策やハイキング、登山など、健康づくりやレクリエーション、趣味、スポーツなどに利用できる森

観光の森



キャンプ場などのレジャー施設、花の名所や自然景観などの見どころがある森。観光施設などが充実し、観光客が訪れやすい森

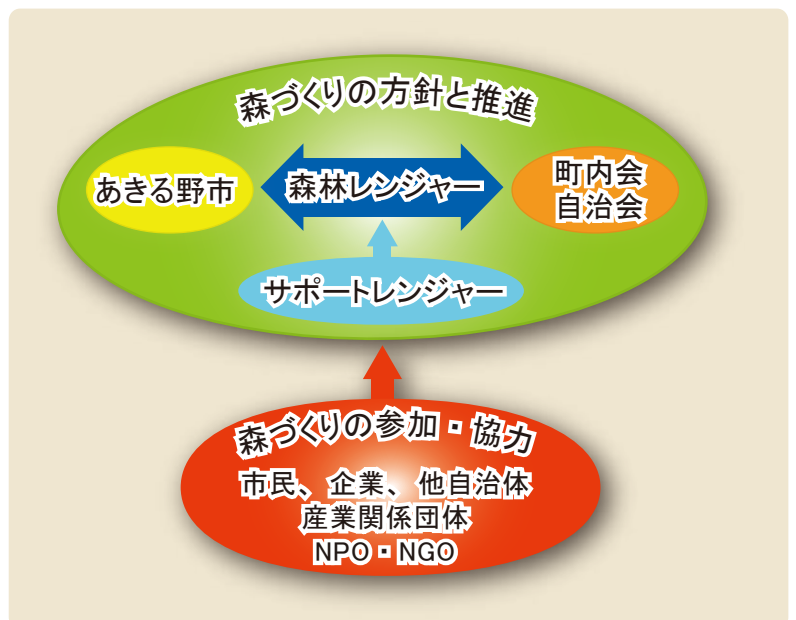
歴史文化の森



歴史ある寺院や地域に根ざした神社、鎮守の杜、文化財、城跡、古い街道などの資源が多く存在する森、昔話などが残る森

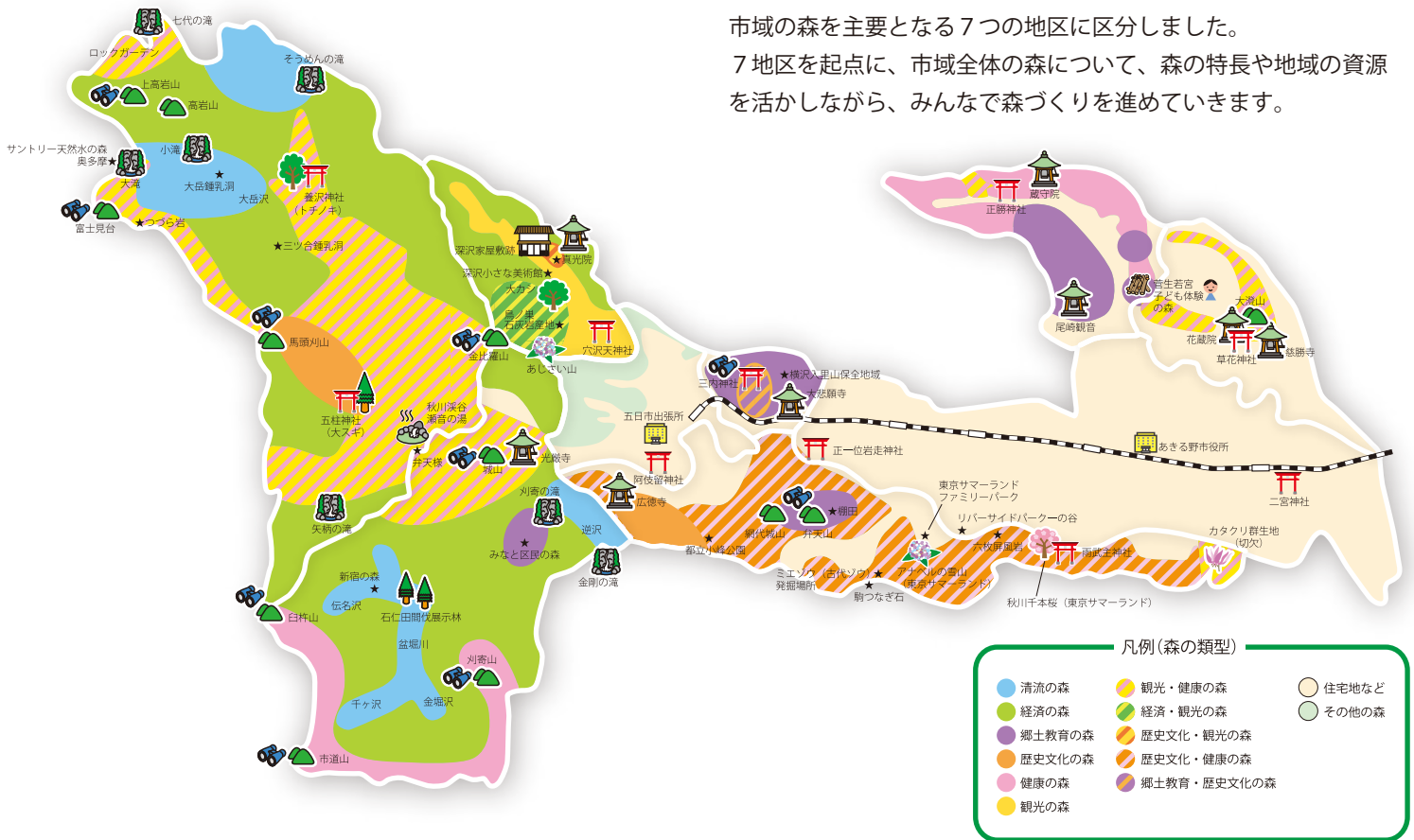
郷土の恵みの森づくりの体制

- ① 市民と協働の森づくりを進めます
- ② 国や都、他自治体などとの連携による森づくりを進めます
- ③ まず、できることから始めます
- ④ 「楽しみながら」できる森づくりを進めます
- ⑤ 「あきる野だからこそ」できる森づくりを進めます



● 各地区で進める森づくり

地形、植生、資源の分布などと町内会・自治会の単位などから、市域の森を主要となる7つの地区に区分しました。7地区を起点に、市域全体の森について、森の特長や地域の資源を活かしながら、みんなで森づくりを進めていきます。



● 協働による森づくり



森林レンジャーあきる野と子どもたち

地域と協働し、森づくりと地域づくりを推進するために「森林レンジャーあきる野」が活動を開始しました。

地域や森林レンジャーが行う活動を支援する組織として、市職員ボランティアによる「森林サポートレンジャーあきる野」を組織しました。今後は、森づくりに興味のある市内外の皆さんにも参加を呼びかけます。

○環境保全基金

森づくり事業を推進するに当たり、持続的な事業の展開に必要な財源を確保するため、「環境保全基金」を設置しました。市民や都民、企業の皆さんなどからの寄付を募り、みんなで森づくりを支える仕組みのひとつとします。



森林レンジャーとサポートレンジャーの活動

